

下田市の行財政改革

下田市では、平成18年5月に第4次行財政改革大綱と集中改革プランを策定し、行財政改革を進めてきました。今回は、現在までに取り組んだ改革の成果や今後の課題についてお知らせします。

集中改革プランとは

下田市中心改革プランは、平成22年4月1日を目標期限に設定し、全国的に比較可能な指標などを用いて策定された改革の実行計画です。

本市では、策定当時に危機的な財政状況であったため「財政健全化」を最重要課題として掲げ、改革改善を進めてきました。

平成21年度は実質的な最終取組年度となるため今後改革の成果検証を行い、平成22年度以降の行財政改革の取組方向を検討していきます。

集中改革プランの成果(一部)

- 起債残高の削減
約40億円削減
- 240億円(平成16年度末) ↓200億円(平成21年度末)
- 職員数の見直し
39人削減

今後の課題

- 施設の統廃合
公共施設の耐震化計画を見据えた施設整備計画
- 少子高齢社会
人口減少による影響を考慮した公共サービス見直し
- 財政の柔軟性
財政健全化の継続的追求
- この下田市中心改革プランの取り組みは、全国的に統一した実施計画として策定されていることから、今後その成果を検証し、全国一斉に公表されます。
- 企画財政課行革推進業務担当
問合せ先 ☎22212

春の全国交通安全運動 4月6日(火)~15日(木)



春は入園・入学の季節です。この時期は、通学に不慣れな新入学児童や進学などによって初めて自転車通学をする生徒が増えることから交通事故の発生が心配されます。

保護者の方は、お子さんに交通ルールの大切さを教え、あらかじめ通学路を一緒に歩いてみましょう。

子供達は急に飛び出します。ドライバーの皆さんは、通学路や学校、幼稚園などの近くでは、いつも以上に慎重な運転を心がけましょう。

- 運動の基本
○子供と高齢者の交通事故防止運動の重点
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 自転車の安全利用の推進
- 飲酒運転の根絶
- 問合せ先
市民課防災係 ☎22215

『しずおか子育て優待カード』 県内全市町村で展開中



子育て優待カードは、県内全ての協賛店舗で利用できます
協賛店舗は県ホームページに掲載されています

<http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-240/yuutai.html>

しずおか子育て優待カードってなに?

「しずおか子育て優待カード」事業は、18歳未満の子供を持つ保護者及び妊娠中の人に配布され、18歳未満の子供を同伴した保護者や妊娠中の人、カードを協賛店で提示すると店舗・施設が独自に定めた特典やサービスを受けることができる事業です。協賛店舗・施設には協賛ステッカーが張ってあります。

※平成19年10月より県内42市町全てで事業が実施されています。

申込方法 福祉事務所にある所定の申込書に必要事項を記載し、福祉事務所までファックス

クス、郵送等でお申し込みください。

平成27年3月まで 事業を継続します!

当初は平成22年3月までの予定で事業を展開してきましたが、さらに5年間、平成27年3月まで継続することになりました。

また継続にあたり、新しいカードを市から郵送で配布します。

○郵送配布は、3月中に行います。

○平成22年1月までにカードの申請をされた妊娠中の方や、18歳未満のいる家庭の世帯主に、郵送します。申請を再度する必要はありません。

※旧カードも平成22年9月末までは利用できます。

*新規に申請または、県外からの転入の方は窓口で新しいカードをお渡しします。

子育て優待カードの協賛店舗による「応援サービス」は協賛店舗の善意と協力によるものです。ルールを守りみんなが気持ちよく利用しましょう。

問合せ先
福祉事務所社会福祉係
☎22216



第6回 風の花祭り開催!

今年のテーマは虫むしパレード

市内の保育所・幼稚園・小学校・中学校の児童生徒全員や市民、姉妹都市沼田市の子供達が作った約1万2千個の花の風ぐるまが、虫のオブジェとなつて見る人の目を楽しませてくれます。期間中は「花の風ぐるま」作り体験もあり、気軽に楽しんでいただくことができます。

初日は、10時30分よりオーピングイベントが開催され、太鼓や一輪車の実演、屋台に餅つき、ペンギンパレードなどが行われます。

期間 3月20日(土) ~ 4月11日(日)

会場 まどが浜海遊公園

問合せ先
観光交流課 ☎23913

フラワー都市交流 兵庫県宝塚市総会

参加者募集

下田市が加盟しているフラワー都市交流連絡協議会の総会が開催される兵庫県宝塚市への1泊2日のツアーを企画しました。宝塚歌劇の観劇もありますので、ぜひご参加ください。

日程 4月25日(日) ~ 26日(月) 1泊2日

内容 宝塚市内見学や加盟9都市の市民団との交流

参加料金 60,000円

募集人員 30名程度

締切 4月2日(金)

※参加資格は20歳以上とさせていただきます。

申込・問合せ先 観光交流課 ☎23913

兵庫県宝塚市

「すみれ」がシンボルフラワーです。宝塚歌劇もあり、華やいだ魅力に溢れ、モダンでお洒落な文化が根付くまちです。



シンボルフラワーのすみれ



手塚治虫記念館

宝くじ助成事業

宝くじを財源とした(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業により、大和区の太鼓台の整備が行われました。



区の関係者も、コミュニティの活性化、結束力の向上がより一層図られることに喜びを表していました。4月には、大和区内でお披露目巡行が予定されています。



宝くじは豊かさを手に入れるチャンス

宝くじは広く社会に役立てられています。

市役所から ごんごんは vol.19

住所変更を忘れずに!

これから4月にかけて、引越しの多くなる季節がやってきました。新生活にむけての準備で忙しく、住民票の異動を忘れてしまう人も少なくありません。そこで、つい忘れがちとなってしまう、住所変更の手続きについて紹介します。

方は、転出証明書を郵便で請求できます。便箋に新住所と旧住所と異動された方全員の氏名、生年月日、申請者の氏名、連絡先を記入のうえ、切手をはった返信用の封筒と、申請者の本人確認書類のコピーを同封して前住地の役所へ請求してください。

平日手続きできない方へ
お仕事の都合などでなかなか平日市役所へ足を運べない方も多いかと思えます。そういった方のために、今年度も3月の最後の土日に臨時窓口を開設します。パスポート・住民基本台帳カードの手続きは除きますが、住所変更の他にも住民票や戸籍、印鑑の証明書の交付ができます。例年3月下旬は窓口が混み合いますので、混雑を避けたい方にもこの機会を利用することを薦めます。

届出人は?
本人以外でも、住民票の世帯が一緒の方であれば代理で手続き可能です。

持ち物は?
手続きされる方の免許証などの本人確認書類と印鑑、下田市で発行している保険証をお持ちください。転入手続きにはその他に転出証明書も必要です。転出の手続きをせず

に、引越しをされてしまった場合は、転出証明書を郵便で請求してください。

住所変更に限らず住民票や戸籍に関することがありません。



(市民課 大野友里)